

インフルエンザ定点（小児科定点を含む）

インフルエンザ： 11件の報告がありました。

小児科定点

（全体傾向） 報告数5,930件（前月比2.6、前年比2.6）と倍増しました。その中でも70%は感染性胃腸炎が占めていて、県下全域に及び、今後も爆発的流行が予想されます。咽頭結膜熱、A群溶レン菌咽頭炎、水痘、手足口病、突発性発疹症も、前月より増加しました。

（疾患別傾向）

1. RSウイルス感染症： 221件（前月比0.6、前年比1.1）と減少しました。しかし、宇城（定点当たり16.3）は多いようです。
2. 咽頭結膜熱： 166件（前月比2.6、前年比5.9）と増加しました。菊池（定点当たり10.0）が多いようです。
3. A群溶レン菌咽頭炎： 275件（前月比2.3、前年比1.0）と増加しました。菊池（定点当たり12.0）、熊本（定点当たり10.1）が多いようです。
4. 感染性胃腸炎： 4,262件（前月比4.2、前年比5.4）と著明な増加を呈しました。県下全域からの報告があっていますが、定点当たり100を超えている地域は、菊池、有明、山鹿、宇城です。
5. 水痘： 329件（前月比2.4、前年比1.6）と増加しました。八代（定点当たり18.0）、菊池（定点当たり12.5）が多いようです。
6. 手足口病： 139件（前月比2.4、前年比1.96）と増加しました。
7. 伝染性紅斑： 4件（前月比0.4、前年比0.2）と減少しました。
8. 突発性発しん： 196件（前月比1.3、前年比1.5）と漸増しました。
9. 百日咳： 報告はありませんでした。
10. ヘルパンギーナ： 43件（前月比0.7、前年比0.9）と減少しました。
11. 流行性耳下腺炎： 67件（前月比0.7、前年比0.3）と減少しました。

眼科定点

1. 急性出血性結膜炎： 報告数2件（前月比一、前年同月一） 熊本からの報告です。
2. 流行性角結膜炎： 報告数73件（前月比1.2、前年同月2.1）と増加しており、20～49歳代に

64%と多発していますが、7歳以下では前月よりも減少しています。地区別では熊本63件、菊池4件、有明5件、宇城1件の報告ですが、前月増加傾向にありました菊池、有明は減少しています。

## STD定点

1. 性器クラミジア感染症：報告数 51件(前月比 1.1、前年比 1.2)で、前月比、前年比ともに増加しています。男女別は、男性15件、女性36件で、女性に多く見られます。年齢別は、男性は15～34歳に多く見られ、女性も15～34歳に多く見られます。地域別は、熊本が40件、次いで御船4件、八代、有明、宇城各2件、山鹿1件でした。
2. 性器ヘルペスウイルス感染症：  
報告数 18件(前月比 0.6、前年比 0.9)で、前月比、前年比ともに減少しています。男女別は、男性8件、女性10件で、女性に多く見られます。年齢別は、男性は20～54歳、女性は15～70歳以上と幅広く見られます。地域別は、熊本が10件、次いで御船、八代各3件、宇城2件でした。
3. 尖圭コンジローマ：報告数 7件(前月比 1.4、前年比—)で、前月比は増加しています。男女別は、男性2件、女性5件です。年齢別は、男性は15～19歳と40～44歳に各1件見られ、女性は20～29歳に見られます。地域別は、熊本が3件、次いで宇城2件、山鹿、御船各1件でした。
4. 淋菌感染症： 報告数13件(前月比 1.3、前年比 0.9)で、前月比は増加し、前年比は減少しています。男女別は、男性が12件、女性1件で、男性に多く見られます。年齢別は、男性は15～54歳に見られ、女性1件は20～24歳でした。地域別は、熊本が9件、次いで宇城3件、菊池1件でした。

## 基幹定点

(週報分)

1. 細菌性髄膜炎： 1件(前月比1.0、前年比—)の報告がありました。  
熊本1件で、年齢は30～34歳：1件でした。
2. 無菌性髄膜炎： 3件(前月比3.0、前年比—)の報告がありました。  
熊本3件で、年齢は5～9歳：2件、30～34歳：1件でした。
3. マイコプラズマ肺炎：25件(前月比1.9、前年比1.0)の報告がありました。  
熊本14件、天草7件、有明3件、阿蘇1件で、年齢は1～4歳：10件、5～9歳：6件、10～14歳：1件、25～29歳：1件、30～34歳：1件、45～49歳：1件、55～59歳：1件、70歳以上：4件でした。
4. クラミジア肺炎： 報告はありませんでした。

(月報分)

1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症：  
16件(前月比0.8、前年比0.2)の報告がありました。熊本地区から6件(37.5%)、山鹿4件、八代2件、人吉4件でした。年齢は高齢者(70歳以上)が多く10件(62.5%)認め

られます。また、1～4歳:1件、55～59歳:2件、60～64歳:2件、65～69歳:1件でした。

2. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症:

7件の報告があり(前月比3.5、前年比1.4)でした。熊本2件、八代3件、有明2件で、年齢は45～49歳:1件、65～69歳:1件、70歳以上:5件でした。

3. 薬剤耐性緑膿菌感染症:

1件(前月比一、前年比一)の報告がありました。熊本1件で、年齢は45～49歳:1件でした。

4. 薬剤耐性アシネトバクター感染症:

報告ありませんでした。

## 届け出対象感染症

- |              |                    |
|--------------|--------------------|
| 1類感染症:       | 報告はありませんでした。       |
| 2類感染症:       | 結核: 31件            |
| 3類感染症:       | 細菌性赤痢: 1件          |
| 4類感染症:       | レジオネラ症: 3件         |
| 5類感染症(全数把握): | アメーバ赤痢: 3件         |
|              | 劇症型溶血性レンサ球菌感染症: 1件 |
|              | 後天性免疫不全症候群: 1件     |
|              | 梅毒: 2件             |
|              | 風しん: 2件            |